

課題

- ▶ 埋もれた人材を見つける
- ▶ その人がもっとも大事にしていることを見つける
- ▶ その人が大事にしていることに誠実な関心を示し、心からほめて、その人を元気にする

- ・ 我々の社会や組織は、「魚群」のようなものかもしれない。目に見える人間関係や形式上の組織とは別に、人と人とのつながりを介し、知人や顔見知りの範囲を超えて、広範囲に伝播しながら、多大な影響を及ぼし合っている可能性がある。
このような「つながり」の世界観で経営環境を見直した場合、見かけの組織上の地位や役割や権限とはほぼ無関係に、影響力の起点となっている意外な人材が存在すると思われ、経営者はそのような人物の重要性を見逃している可能性が高い。その人物は恐らく、自分自身が重要な影響力を深く、広く、人々に及ぼしているという自覚もなく、また、周囲の人たちや上司から、その価値を殆ど評価されていないことが一般的であろう。このような人物は、組織内ではそれほど目立つこともなく、多くの場合代替可能だと考えられがちであるが、いざ退職などで組織から離れると、組織が停滞状態に陥ったり、場合によっては意外なほど企業価値を毀損することもある。経営者は、組織にいったい何が起こったかと訝しがりますが、「つながり」の世界観を理解しない経営者は、その原因を特定することには至らないのである。
- ・ あなたに関連する、友人関係、家族、バイト先、サークル、その他の組織において、上記のような、「埋もれた人材」を特定し、その人の果たしている多大な役割に思いを馳せてみる。想像力をフル稼働させ、肯定的に捉え、その人の力をできるだけ大きく解釈してみる。
- ・ その人がいかに人間関係や組織や社会に重要な影響を与えているか、その人の存在、生き方、行動、思いやりが、いかに価値があり、周囲の人たちがその人によってどれだけ幸福になっているか、を想像しながら、その人の努力、誠実さ、生き方、素晴らしさを直接言葉に、あるいは手紙にして渡す。
- ・ 以上の顛末をまとめる。
- ・ **レポート未提出者は、本単位の取得は不可となる。**
- ・ 提出方法：
 - ▶ 課題×切： 7月12日(金)午前6時まで
 - ▶ メールにて、樋口(higuchi@共通ドメイン)まで送付のこと。
 - ▶ メール表題に、「観光経営論」「提出者名(あなたの氏名)」を表記のこと。
 - ▶ 原則として、ファイルを添付せず、メールに直接原稿をコピー&ペーストしたものを送付のこと
(多数のメールを私が確認しやすいため。画像などを添付し、メールに直接ペーストしにくい場合などはこの限りではない。)

2013年6月21日揭示